

【第3編 資産運用 7-13】貸借対照表における資産の内訳

～会社が持っている資産は現預金だけじゃない～

借方には資金の使いみちが記録されている

借方	資産の部		負債の部		貸方
	流動資産		流動負債		
	現金及び預金		買掛金		
	売掛金		短期借入金		
	在庫商品		固定負債		
	固定資産		長期借入金		
	有形固定資産		純資産の部		
	無形固定資産		株主資本		
	繰延資産		資本金		
	創立費		利益剰余金		

(1)資産の部

①流動資産

→1年以内に現金化されるもの

→正常営業循環基準

- ・現金及び預金
- ・売掛金及び受取手形
- ・有価証券→株式や債券など
- ・商品及び製品
- ・半製品
- ・仕掛品(しかかりひん)
- ・原材料及び貯蔵品

②固定負債

→1 年超で現金化されるもの

- ・有形固定資産(建物、構築物、土地、設備機械・工具器具)
- ・無形固定資産(ソフトウェア(商品以外)、借地権、特許権)
- ・投資その他の資産(投資有価証券、長期貸付金、差入保証金(ex.敷金))

(2)有価証券は保有目的によって分類される

■ 貸借対照表における「株式」の主な区分

	目的による有価証券の分類	科目名	区分
1	売買目的の株式	有価証券	流動資産
2	子会社や関連会社の株式	関係会社株式	投資その他の資産
3	事業戦略として保有する株式	その他有価証券	投資その他の資産

■ 貸借対照表における「債券」の主な区分

	目的による有価証券の分類	科目名	区分
1	満期が1年以内の債券	有価証券	流動資産
2	満期が1年超の債券	投資有価証券	投資その他の資産